

主催：医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会

共催：医薬品・医療機器・放射線安全委員会 医療機器部会

第43回医療安全管理者ネットワーク会議

医療の質・安全学会医療安全管理者ネットワーク会議とは…医療安全管理者の交流や活動に関する情報交換促進するための会です。医療安全管理に悩んでいる皆様、ぜひ一緒に情報交換しませんか？医療安全管理者初心者の方もベテランの方も大歓迎です！

テーマ：生体情報モニターアラームの事故を考える —多職種で考える体制づくり—

日 時	2024年8月25日(日) 10:00~16:00
開催方法	Zoomミーティングを用いたオンライン
対象者	医療安全管理者、医療機器安全管理者 等 以前に医療安全に関わっていた方(職種問わず)
募集期間	2024年6月27日(木)~8月7日(水) 正午 ※定員100名になり次第締め切ります。
参加費 (税込)	会員：3,300円 非会員：4,400円 ※参加費入金後のキャンセルはご遠慮ください

・事前アンケートにご協力いただきます。・後日、受講証明書を発行します。

●会議の目的●

近年、生体モニターのアラーム対応による医療事故が報道されている。アラーム対応遅れによる事故防止の取り組みについて、情報交換し、管理のポイントを共有する。

当日のスケジュール 10:00~16:00

- AM グループワーク①
講演「生体モニターのアラーム対応」
PM 医療機器メーカーから
「生体情報モニターアラームの取り組み」
グループワーク②
全体共有

●お申込みサイト●

<https://jsqsh.jp/network>



●お問合せ●

一般社団法人 医療の質・安全学会 事務局
〒113-0033
東京都文京区本郷2-29-1 渡辺ビル201

Mail:seminar@qsh.jp

※ご注意※

ブレイクアウトルームによるグループワークを行いますので、安定した接続環境でのカメラ・マイク付きPCによる参加をお願いします。

参加中の受信側の接続トラブル等への技術的サポートはできかねます。



一般社団法人

医療の質・安全学会

Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare